

1 年間の事業成果についてご報告をいただきありがとうございました。今年度は2事業が採択されましたが、採択された経緯などは既にホームページ等を通じて公表しております。

「多古町航空教育推進協議会」に関しては、当初より教育委員会等との連携や体制づくりをしっかりと構築する必要があると懸念をもっておりました。しかし、航空関連事業者のご事情などもあり、結果的に事業の一部しか実施できなかったことは、実施団体としても悔いの残るであり、非常に残念な結果であったと思います。ただし、成田空港に関連する企画提案内容そのものは卓越したものであり、取り組まれた内容には、一定の評価を得るべきものだと思います。次年度以降のさらなる挑戦に期待しております。今回、情報発信の方法などについて、委員からの助言もいただきましたので、その点を活かして前向きな取り組みにつなげていただければと思います。

一方で、事業に対して組織な取り組みが十分に行われず、一部の方に負担が集中してしまったことは課題として挙げられます。組織内での役割分担を徹底し、チーム全体で対応していれば、状況が後手に回ることも防げた可能性があります。成田空港の更なる機能拡張が進められた際に、多古町に住むことで、空港関連産業など新たに就業が可能となるという具体的なイメージをさせる取り組みは重要なことだと思います。今回は、課題もありましたが、これをプラスとして捉え、改善しながら次年度以降の取り組みにつなげていただければと思います。

「多古城郭保存活用会」に関しては、着実に多古町や山城のPRを行い、知名度を上げられている点は評価できると思います。しかし、事業内容を広げすぎることは、活動全体の質が薄まってしまい逆効果になる恐れもありますので、その点は注意しながら今後も事業を実施していただければと思います。

山城をテーマとする取り組みは、歴史的な背景や山城にまつわる物語に重みがあり、ミステリアスな要素も多いため、物語としてうまく繋いでいくことでさらなる魅力を発信できると思います。事業をさらに充実させるためには、参加者から団体をサポートしてくれる人々を募り、組織の拡充を図ることが重要で、活動内容の質や企画の充実度が向上する鍵となると思います。

以上、採択された2事業は、多古町の魅力やポテンシャルを町内外に広く伝えるための多様な活動を展開していただいたことを評価いたします。多古町は、特徴的な環境を有しており、歴史的な山城と成田空港が存在する魅力をどのように活かし、多古町らしさをどのように表現していくかが、今後の課題となります。そのために志を持つ団体による活動を継続し、更なる地域の発展と知名度向上に向けて取り組んでいただければと期待しております。